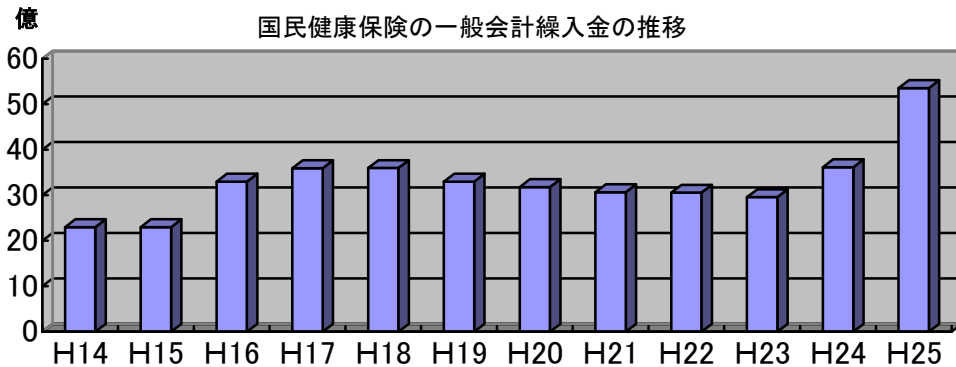


★国民健康保険の保険料の増額改訂について★

現在、横須賀市の人口のうち、1/3 が国民健康保険に加入しています。本市の国民健康保険の歳入と歳出の状況は

- ①加入者の高齢化が進み、医療が必要な人口が増加している
- ②医療技術の高度化が進み、医療費そのものが増加している
- ③加入者ひとりあたりの所得額が低い
- ④市の人口減に伴い加入者数も減少している

などの理由から増加する歳出に見合う歳入が確保できず、財政状況が急激に悪化している状態にあり、平成 25 年度は約 54 億円の歳入不足が見込まれています。



今回の増額改訂では、このうち 10 億円分の負担を平成 25 年 4 月から国民健康保険加入者に負担して頂くこととなります。平成 24 年度との比較で年額最大 14.76%増（年収 450 万円の世帯で）となる市の試算も出ていることもあり、議会では

- ①市民への説明と周知の不足の中の急激な増額を避ける方法がないのか
- ②子育てをしている世代に大きな負担が出る試算になることへの懸念
- ③横須賀市民全体の 1/3 に影響がある

など、平成 23 年に横須賀市行政改革委員会から、現状のような状態になる予測と対策に関する提言が出ていたにも関わらず、市・市長が準備や対応をして来なかったことなどから、負担増になる額を平成 25 年度は 5 億円とし、周知と共に段階的に引き上げていくことなどを代案として提案しましたが、予算や財源の問題から 10 億円という枠組みでの増額改訂を行うこととなりました。

今回、特に取り上げさせて頂いた「小児医療費助成事業」「国民健康保険」の問題に限らず、市民サービスや市の運営には財源と予算が必要です。また、今のような状況では、横須賀市の税収が大きく増えることは考えにくいと私は考えています。限られた予算の中で、この横須賀という街が魅力的で、住みやすく、他の市町村と比べたときに選んでもらえる街にするためには、バランスというもので配分をするだけでなく、「魅力ある街づくりのための思い切った旗」をリーダー自らが振ることも必要なのではないかと考えています。近く、市長選挙もあります。大好きな横須賀がもっともっと良くなるように、皆様のご意見やお考えなどを聞かせて頂き、一緒に考えていきたいと思っています。

大野忠之へのご期待・ご要望・ご意見などをお寄せ下さい。 FAX : 046-838-6573

.....
.....
ご氏名

ご連絡先